

令和8年5月29日から、気象庁から発表される警報や注意報などの「防災気象情報」が新しい仕組みに変わりました

組 回 覧

1 新しい防災気象情報について

今回の新しい防災気象情報は、河川氾濫、大雨、土砂災害に関する情報に、レベル1から5の「警戒レベル」が付いて発表されるようになります。

それにより、台風や大雨などの際に「この情報が出たら何をすべきか」が、ひと目で分かるように改善され、避難の判断がしやすくなりました。

2 主な変更点

- (1) 情報名称そのものにレベルの数字を付けて「警戒レベル」にあわせて発表。
→ レベルの数字で、とるべき行動が分かる！
- (2) 防災気象情報を河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮の4項目に整理。
- (3) 対象災害ごとの情報として整理するとともにレベル4相当の情報として「危険警報」を新設。

防災気象情報に関する詳細は「気象庁ホームページ」をご確認ください。



【これまでの防災気象情報】

警戒レベル相当情報	防災気象情報				
	洪水等に関する情報			土砂災害	高潮害
	指定河川洪水予報(河川毎)	洪水害(市町村毎)	大雨浸水害(市町村毎)		
5相当	氾濫発生情報	大雨特別警報(浸水害)	大雨特別警報(土砂災害)	高潮氾濫発生情報	
4相当	氾濫危険情報		土砂災害警戒情報	高潮特別警報 高潮警報	
3相当	氾濫警戒情報	洪水警報	大雨警報(浸水害)	大雨警報(土砂災害)	警報に切り替える可能性が高い 高潮注意報
2相当	氾濫注意情報	洪水注意報	大雨注意報		高潮注意報
1相当					

【避難情報等の警戒レベル表(住民がとるべき行動など)】

避難情報等(警戒レベル)			
警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保
~~~~~＜警戒レベル4までに必ず避難！＞~~~~~			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報
1	気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報

※内閣府資料一部抜粋

【新しい防災気象情報(R8.5.29～運用開始)】

	河川氾濫 1級河川などの大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや土石流	高潮 海水面の上昇や波の打上げによる浸水	(警戒レベルごとに) 住民がとるべき行動
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保！
~~~~~＜警戒レベル4までに危険な場所からかならず避難！＞~~~~~					
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認(避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど)
警戒レベル1	早期注意情報				災害への心構えを高める

留意事項

市が発令する避難情報は、気象庁が発表する防災気象情報などを参考にしながら、総合的に判断するため、警戒レベル相当情報が出されたとしても発令しないことがあります。

市から避難指示等が発令された際には、速やかに避難行動をとれるよう、平時から洪水ハザードマップなどにより、ご自宅の災害リスクを確認し、「いつ・どこに避難するか」をあらかじめ決めておくことが大切です。